



2024年11月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

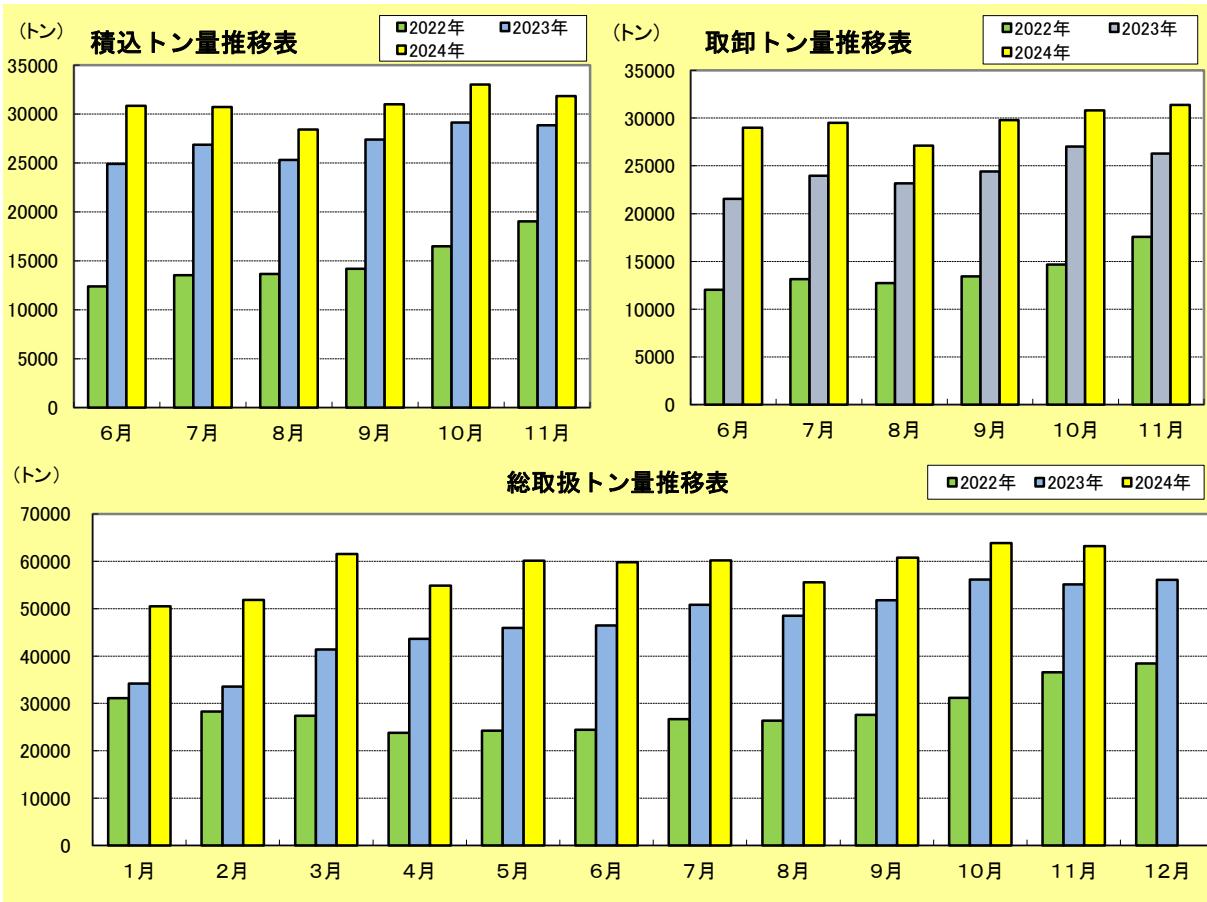
取卸量が過去最大

概要

2024年11月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

| | | | |
|------|----------|---------|---------|
| 総取扱量 | 63,225トン | (前年同月比) | 14.7%増) |
| 積込量 | 31,828トン | (同) | 10.3%増) |
| 取卸量 | 31,397トン | (同) | 19.4%増) |

となり、総取扱量、積込量は25カ月連続でプラス、取卸量は24カ月連続でプラスであり、取卸量は過去最大となった。



- 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
- 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 1,370 トン (前年同月比 9.5%増、シェア 9.7%)

その他地域通関 12,824 トン (同 16.8%増、 同 90.3%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は3ヵ月連続でプラス、その他地域通関は21ヵ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田 地域 通関 10,357 トン (前年同月比 25.7%増、シェア 60.9%)

その他地域通関 6,654 トン (同 20.5%増、 同 39.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は22ヵ月連続でプラス、その他地域通関は21ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 17,634 トン (前年同月比 6.1%増)

取卸量 14,386 トン (同 14.8%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は26ヵ月連続でプラス、取卸量は25ヵ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年11月の 羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,065 トン (前年同月比 22.2%減、シェア 10.3%)

ドライ貨物 9,292 トン (同 35.2%増、 同 89.7%)

となつた。

生鮮貨物の内訳は、水産物32.1%(前年同月比51.1%増)、果物23.4%(同40.4%減)、野菜等16.4%(同59.3%減)、植物(切花等)12.1%(同14.3%減)等となつた。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

| | 2024年11月 | | | 2023年11月 | | |
|-----------|----------|--------|--------|----------|--------|--------|
| | トン | 前年同月比 | 構成比 | トン | 前年同月比 | 構成比 |
| 羽田空港輸入貨物量 | 10,357 | 125.7% | 100.0% | 8,241 | 161.2% | 100.0% |
| 生鮮 | 1,065 | 77.8% | 10.3% | 1,369 | 187.5% | 16.6% |
| ドライ | 9,292 | 135.2% | 89.7% | 6,872 | 156.8% | 83.4% |